

食品値上げ相次ぐ

企業限界 家計にしわ寄せ

食品の値上げに歯止めがかからない。原料高や輸送費の増大など複合的な要因で、様々な品目に及ぶ。消費者の負担感は一層増す恐れがある。

「内容量を減らそう」「品質を守るには価格を上げるしかない」。日本ハムの社内ではハム・ソーセージの値上げを巡る議論がされ、ついに2月、約420品目の値上げに踏み切った。主力のソーセージ「シャウエッセン」の値上げ幅は家庭向けで約7%。当初は

「品質を守るには価格を上げるしかない」。だが、シャウエッセンは、これまでにも実質値上げを繰り返してきた。1本あたりの重量は23gから21gに減っており、既に「限界の小ささ」(同社)。「価格を引き上げるしかない」と判断した。

①競合企業が値上げをする、ライバル社が値上げを見送って販売拡大を狙うこともある。だが今回は、伊藤ハムやプリマハム、丸大食品も軒並み追随し、大手4社全てが3月までに値上げした。丸大食品の担当者は「価格を抑え置くことはできない」と話した。

■幅広い業界
原材料価格の高騰は食肉に限った話ではない。また、物流需要拡大に伴う輸送費の上昇や原油高も加わって、②値上げは幅広い業界に及んでいる。製パンの神戸屋(大阪

市は1月、食パンや菓子パン計220種類の出荷価格を最大12.2%引き上げた。外食チェーンでは、丸亀製麺が1月、ミスタードーナツは3月、それぞれ値上げに踏み切った。牛丼大手の吉野家、すき家、松屋も昨年9〜12月に相次いで値上げた。

■生活に影響
③消費者の生活への影響はじわじわと強まっている。4月以降もレトルトカレーやケチャップなどの値上げが予定されている。ロシアによるウクライナ侵攻の影響で、エネルギーや穀物価格が上昇していることも値上げの圧力になる。専門家は「④このままだと来年前半まで値上げが続く」と指摘している。

●食料の消費者物価指数は上昇している
※前年同月比、生鮮食品は除く

| 食品 | 値上げ率 |
|----------|--|
| 食パン | 山崎製パン「ロイヤルブレッド」などを平均9% 数島製パン「超熟」などを平均6.1% フジパン「本仕込食パン」などを平均9.7% |
| ハム・ソーセージ | 日本ハム「シャウエッセン」を約7% 伊藤ハム「ザ・ブランドアルトバイエルン」を約6% プリマハム「香薫あらびきポーク」を約5% 丸大食品「燻製」などを平均8.5% |
| スナック菓子 | カルビー「ポテトチップス」などを約7〜10% 湖池屋「カラムーチョチップス」などを約6〜11% |
| しょうゆ | キッコーマン「キッコーマンしょうゆ」を約4〜10% ヤマサ醤油「ヤマサしょうゆ」などを約4〜10% |

記事中には「価格を変えずに、内容量を減らす」ことが、実質値上げの説明として書かれています。

1 ④「実質値上げ」とはどのようなことですか。記事中から□にあてはまる言葉を抜き出して、説明しましょう。

価格 は上げずに、 **内容量** を変え、値上げしたのと同じ状態にすること。

「表」は、様々な食品が値上げされることを示しています。一方「グラフ」からは、値上げが長い間続いていることが分かり、人々の生活への影響が出ているだろうと想像できます。①「ライバル社が値上げを見送って」いるかどうかや、④「来年前半まで値上げが続く」ことは図表からは読み取れません。

2 記事には表やグラフが添えられています。それぞれ傍線部①～④のどの部分を具体的に説明する狙いで載せたのだと考えられますか。選びましょう。

身近な食品の主な値上げ(表): (②) 消費者物価指数は上昇している(グラフ): (③)

3 記事はなぜ今回の「食品値上げ」は通常よりも、影響が大きそうだと判断しているのですか。記事から読み取れるものを全て選びましょう。

① ③

- ① 1社だけが行うのではなく、ライバル社も一緒に値上げをしているから。
- ② 食品メーカーがより多くの利益を出そうと、値段をつり上げたために起きているから。
- ③ 原料高や輸送費の高騰など様々な要因が重なっており、今後も値上げが続きそうだから。
- ④ コロナ禍やロシアによるウクライナ侵攻の影響で、世界中で食品の消費量が増えているから。

今回の値上げは「多くの業界に広がっている」「今後も続きそう」と心配されています。企業が仕方なく値上げを決断していることは、見出しの「企業限界」に表れています。また、世界で食品の消費量が増えているかどうかは、記事からは分かりませんね。



読んでみよう!

◆ミー太郎のおすすめ記事

給食食材高騰で工夫

食材価格の高騰によって、学校給食で安価な食材への切り替えや給食費値上げの動きが相次いでいる。ロシアのウクライナ侵攻でさらなる物価上昇が見込まれるが、限られた予算で子どもたちにおいしく栄養のある給食を食べてもらおうと、現場は工夫を凝らしている。(佐々木伶)

安価なメニュー ■ やむなく値上げ

■ 肉の量減らす
カレーライスにほうれん草のソテー、アップルパイ。今月14日、千葉市立新宿小学校の給食で出された新入生歓迎メニューだ。カレーには大豆を入れ、豚肉を減らし、アップルパイは既製品を買わず冷凍のパイシートを使い給食室で焼いた。同市の給食費は小学4〜6年で1食288円程度。1日800食を提供する同校ではこの日、カレー1食だけで3円節約でき

給食費を抑える工夫例

| | |
|--------|--------------------------------------|
| 川崎市 | 魚は安価なサバの回数を増やし、焼く、揚げると調理法でバリエーションを出す |
| 富山市 | 牛乳を月に1度、安価なジュースに変更 |
| 滋賀県甲賀市 | カレーの肉を牛肉から豚肉や鶏肉に変更 |

た。5年生の柿崎優依さん(10)は「大豆は食感がコリコリしておいしい」と笑顔を見せた。

■ もう限界

食材の高騰に耐えかね、今春から給食費の値上げに踏み切る自治体もある。富山市は今年度、1食27円値上げする。月に1度、牛乳を10円ほど安いジュースに替え、ハンバーグを小さくするなどしてきたが、値上げなしで栄養の確保は難しいと判断した。

(2022年4月23日、読売新聞夕刊より)

給食がピンチになるとは驚きですね。

食品の値上げの影響は今後も様々なところに出てきそうです。

ほかにどのようなことが考えられそうですか。

